

平成28年9月21日

港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室

アジアにおけるLNGバンカリング拠点の形成に向けて
第4回横浜港LNGバンカリング拠点整備方策検討会を開催します
～事業採算性の検討を行います～

8月24日に開催した第3回検討会では、LNG価格、需要の見極め、整備・運用コスト等について構成員から報告がありました。これらの報告をもとに、9月26日に開催する第4回検討会では、事業採算性の検討を行います。

なお、検討会では概ね年内を目途として、具体的なLNGバンカリング拠点*の整備方策をとりまとめることとしております。

※LNGバンカリング拠点：港湾において船舶の燃料としてLNG（液化天然ガス）を供給する拠点

船舶の排出ガス規制で先行する北米・北欧では、クリーンなLNG燃料に対応したコンテナ船、クルーズ船などが出現しており、将来的にはアジア地域でも規制の強化に伴うLNG燃料船の普及が見込まれています。

我が国では、昨年、横浜港において我が国初となるLNG燃料船が導入されたところですが、LNG燃料船の更なる普及を見据え、我が国港湾においてLNGバンカリング拠点を形成し、その機能を高めていくことが重要です。

そこで、国土交通省港湾局が事務局となり、関係行政機関及び関係民間事業者の参画を得て、横浜港をモデルケースとし、LNGバンカリング拠点の整備に関する検討会を設置しました。

記

日時：平成28年9月26日（月）15：30～（1時間30分程度）

場所：中央合同庁舎第2号館 1階 国土交通省第1会議室

議事：事業採算性の検討

事務局：国土交通省港湾局

構成員：別紙名簿参照

なお、取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降の傍聴は不可とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、15時20分までに会議室前にお集まり下さい。

また、開催結果につきましては、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。

（連絡先） 国土交通省港湾局国際コンテナ戦略港湾政策推進室
石原、鈴木、今泉 03-5253-8111 （内線）46812、46854、46855
03-5253-8628 （直通）
03-5253-8937 （FAX）